

第202300308460号
令和6年3月13日

一般社団法人鳥取県測量設計業協会会長
一般社団法人日本補償コンサルタント協会鳥取県部会長
一般社団法人建設コンサルタンツ協会中国支部鳥取県委員会代表 } 様

鳥取県県土整備部長
(公 印 省 略)

鳥取県県土整備部測量等業務総合評価競争入札実施要領等の運用について（通知）

鳥取県県土整備部測量等業務総合評価競争入札実施要領（以下、「実施要領」という。）及び実施要領で規定する総合評価競争入札参加申込書作成要領（以下、「作成要領」という。）について、令和6年4月1日以降に調達公告を行う測量等業務から別添のとおり運用することとしましたので、承知いただくとともに、貴会員の皆様にも御周知いただきますようお願いいたします。

（担当：県土総務課建設業・入札制度室 岡本

電話0857-26-7347、ファクシミリ0857-26-8190）

1 運用の内容

- ・業務の品質確保・向上の観点から、別紙のとおり対象業務の整理を行う。
- ・技術点に関する調書は共同企業体、紙入札等により応札する者とする。（様式一部修正）
- ・配置予定技術者点数、会社技術者点数の評価を「応札日」とする。
- ・簡便型において、管理技術者（主任担当者）として85点以上の実績とする対象業務は「主たる担当技術者」または「管理技術者（主任担当者）」として実施したものとし、取り扱いについて下表のとおりとする。

時期	受注者	発注機関
配置技術者 選任通知	担当技術者は記載しない	
業務計画書	<ul style="list-style-type: none">・業務内容を精査し、「主たる部分」及び打合せに携わる者を担当技術者に定め、提出する・複数配置する場合は、主たる担当技術者を指定する（1名）	複数配置する場合は、主たる担当技術者を指定してあるか確認する
テクリス	従事状況を確認の上、業務計画書に記載の者の中から発注者に登録確認依頼・登録を行う	登録確認依頼書に記載の配置技術者（担当、管理、照査）が業務計画書に記載されている者であるか確認の上、署名を行う（これまでどおり）

※主たる担当技術者の記載は、令和6年度完成業務（令和7年度技術者状況調査報告対象）から適用する

(別添) 次の表の右欄に掲げる規定を同表の左欄に掲げる規定に、下線で示すように運用する。

運 用	現 行
<p>鳥取県県土整備部測量等業務総合評価競争入札実施要領</p> <p>第1条～第8条 略 (応募書類等の提出)</p> <p>第9条 総合評価競争入札に参加しようとする者(以下「入札参加者」という。)のうち、<u>共同企業体、紙入札等により応札する者</u>は、調達公告で定める応募書類のほか、総合評価競争入札参加申込書作成要領等に従い技術評価点に関する調書(様式第1号～第3号のうち該当するもの)を作成し、調達公告で定める期日までに発注機関に提出するものとする。なお、共同企業体で総合評価競争入札(簡便型)に参加する場合には、各構成員別に調書を作成するものとする。</p> <p>2 略</p> <p>第10条～第14条 略</p> <p>注) 簡便型</p> <p>1～3 略</p> <p>4 配置技術者(管理技術者等)の「同種業務における配置技術者として成績評定点85点以上の業務件数」及び配置技術者(照査技術者)の「同種業務における配置技術者として成績評定点85点以上の業務の有無」とは、過去5年間に県が発注した業務のうち、調達公告で定める別表第2の業務分野の小分類から選択した業務項目ごとに配置技術者として従事した業務(管理技術者においては<u>主たる</u>担当技術者、主任担当者においては<u>主たる</u>担当技術者として従事した業務を含む。)において、管理技術者等においては成績評定点85点以上の業務件数、照査技術者においては成績評定点85点以上の業務の有無をいうものとする。なお、対象となる業務実績については、所属する会社が同じであることを必要としない。</p> <p>5～16 略</p>	<p>鳥取県県土整備部測量等業務総合評価競争入札実施要領</p> <p>第1条～第8条 略 (応募書類等の提出)</p> <p>第9条 総合評価競争入札に参加しようとする者(以下「入札参加者」という。)は、調達公告で定める応募書類のほか、総合評価競争入札参加申込書作成要領等に従い技術評価点に関する調書(様式第1号～第3号のうち該当するもの)を作成し、調達公告で定める期日までに発注機関に提出するものとする。なお、共同企業体で総合評価競争入札(簡便型)に参加する場合には、各構成員別に調書を作成するものとする。</p> <p>2 略</p> <p>第10条～第14条 略</p> <p>注) 簡便型</p> <p>1～3 略</p> <p>4 配置技術者(管理技術者等)の「同種業務における配置技術者として成績評定点85点以上の業務件数」及び配置技術者(照査技術者)の「同種業務における配置技術者として成績評定点85点以上の業務の有無」とは、過去5年間に県が発注した業務のうち、調達公告で定める別表第2の業務分野の小分類から選択した業務項目ごとに配置技術者として従事した業務(管理技術者においては担当技術者、主任担当者においては担当技術者として従事した業務を含む。)において、管理技術者等においては成績評定点85点以上の業務件数、照査技術者においては成績評定点85点以上の業務の有無をいうものとする。なお、対象となる業務実績については、所属する会社が同じであることを必要としない。</p> <p>5～16 略</p>

運 用	現 行
<p>総合評価競争入札参加申込書作成要領</p> <p>1 記載要領（様式第1号 技術点に関する調書）</p> <p>（1）～（2） 略</p> <p>（3） 配置技術者の資格については、技術者状況調査に基づく報告を行い、<u>応札日</u>に県に登録されている最新のデータとする</p> <p>2 記載要領（様式第2号～第3号 技術点に関する調書）</p> <p>（1） 会社技術者点数 発注業種及び部門・分野に合った会社技術者点数を記載すること。 なお、技術者状況調査報告書作成要領（以下「作成要領」という。）の「報告期間・修正報告について」に示した報告期間において報告されたものを<u>応札日</u>において適用するものとする。</p> <p>（2）～（4） 略</p> <p>（5） 技術者数、配置技術者の資格及び男女共同参画推進企業認定については、技術者状況調査に基づく報告を行い、<u>応札日</u>に県に登録されている最新のデータとする。</p>	<p>総合評価競争入札参加申込書作成要領</p> <p>1 記載要領（様式第1号 技術点に関する調書）</p> <p>（1）～（2） 略</p> <p>（3） 配置技術者の資格については、技術者状況調査に基づく報告を行い、<u>入札書提出期間の開始日までに</u>県に登録されている最新のデータとする。</p> <p>2 記載要領（様式第2号～第3号 技術点に関する調書）</p> <p>（1） 会社技術者点数 発注業種及び部門・分野に合った会社技術者点数を記載すること。 なお、技術者状況調査報告書作成要領（以下「作成要領」という。）の「報告期間・修正報告について」に示した報告期間において報告されたものを<u>適用期間</u>において適用するものとする。</p> <p>（2）～（4） 略</p> <p>（5） 技術者数、配置技術者の資格及び男女共同参画推進企業認定については、技術者状況調査に基づく報告を行い、<u>入札書提出期間の開始日までに</u>県に登録されている最新のデータとする。</p>

様式第2号（第9条簡便型関係）

技術点に関する調書

入札参加希望者名（構成員名）： _____

業者番号： _____

発注業種： 土木関係建設コンサルタント業務

部門・分野： _____

1 会社技術者点数 _____ 点

2 男女共同参画推進企業認定

種 別	認定状況
男女共同参画推進企業認定	有り・無し

3 配置予定技術者

	管理技術者	照査技術者
配置予定技術者 番号・氏名
調達公告で定める資格の名称（技術士、RCCM等）	名称（ 該当部門・科目 （ ）	名称（ 該当部門・科目 （ ）
同種業務における成績評定 点85点以上の業務実績	計 件	実績 有・無
優良業務表彰実績	有 ・ 無	有 ・ 無
若手技術者配置	有 ・ 無	有 ・ 無
手持ち業務の状況	計 件	計 件

配置予定技術者点数（合計） _____ 点

4 会社の手持ち業務件数 合計 _____ 件

様式第3号（第9条簡便型関係）

技術点に関する調書

入札参加希望者名（構成員名）： _____

業者番号： _____

発注業種： 補償関係コンサルタント業務 _____

部門・分野： _____

1 会社技術者点数 _____ 点

2 男女共同参画推進企業認定

種 別	認定状況
男女共同参画推進企業認定	有り・無し

3 配置予定技術者

	主任担当者	照査技術者
配置予定技術者 番号・氏名	⋮	⋮
調達公告で定める資格の名称 (補償業務管理者、補償 業務管理士)	名称 () 該当部門・科目 ()	名称 () 該当部門・科目 () ※部門が一致 する ・ しない
同種業務における成績評定 点85点以上の業務実績	計 件	実績 有・無
優良業務表彰実績	有 ・ 無	有 ・ 無
若手技術者配置	有 ・ 無	有 ・ 無
手持ち業務の状況	計 件	計 件

配置予定技術者点数（合計） _____ 点

4 会社の手持ち業務件数 合計 _____ 件